

都市像のタイトルについて

資料 3

現在案
(たたき台)

自然も都会も、歴史も未来も、仕事も余暇も、安らぎも挑戦も・・・
～すべての望みに手が届くまち・神戸～

ワークショップでの意見

・ 37グループが共感 (319グループ中)

・ 16グループが修正要望の付箋

- ・ 愛が芽生えるまち
- ・ 住むだけで幸せなまち
- ・ すべての夢がかなうまち
- ・ 届くのではなく、自分たちでつかむ
- ・ 望みが見つかる (気付く)
(高望みをしすぎ)
(努力をしなくても良い印象)

WEBアンケートでの意見

- ・ そういえば神戸には何でもあるなと思いました。
恵まれたまちに暮らしていると改めて気付かされました。
- ・ それぞれの思いや考え方があなかで、**どの人にも希望が持てるまち**、
多様性と希望がある感じがしてよいと思った。
- ・ **導入から印象的**で、いいと思います。

委員事前意見

①タイトルに込めるべき思い等

- ・ 「与えられる」イメージではなく、市民が能動的、主体的、挑戦的に取り組むことができることを表現すべき
- ・ もっと短く端的にした方がよい
- ・ 都市像の最後の2行「そして、まちの誇りが、…紡がれていく。」の具体化

②新しいタイトル案

- ① ひらかれ、つながり、育まれるまち・神戸
- ② 一住百彩のまち・神戸

いつも新たな風が吹く 希望にあふれたまち
豊かな自然に囲まれ 文化の香り高いまち

- ③ すべての人が安心して安全に暮らせるまち
誰もが誇りを持てるまち
未来に向かって学び、働けるまち

③修正したタイトル案

- ④ あらゆる望みに手が届くまち・神戸
- ⑤ すべての人が夢や希望をもち、それに近づくことのできる神戸
- ⑥ すべての人に望みが届き、安らぎと希望が感じられるまち・神戸